

「東北・新潟の活性化応援プログラム」2023年助成団体一覧

1. ソーシャルビジネス部門

最優秀賞（助成金100万円）

団体名 (所在地)	株式会社ユカリエ (宮城県仙台市)	
プロジェクト名	ジューバー食堂	
活動概要	<p>不動産事業や高齢者の生活サポート事業の他、空きテナントを活用し、シニアが作った健康手作り弁当を現役世代に届ける配食事業「ジューバーFOOD」を展開。今回、ジューバーFOODに隣接するスペースを活用し、新たに「(仮称)ジューバー食堂」をオープンさせ、地域における多世代間のコミュニティ創出を目指す。</p>	

優秀賞（助成金50万円）

団体名 (所在地)	株式会社アウトクropp (秋田県秋田市)	
プロジェクト名	複合拠点「DELTA」の新設	
活動概要	<p>映像制作会社として、地域に根差した活動を展開。 2024年春、秋田県秋田市で、空き物件をリノベーションし、地域で制作活動が自由にできる複合拠点をスタートさせるべく準備を進めている。</p>	

2. コミュニティアクション部門

最優秀賞（助成金50万円）

団体名 (所在地)	特定非営利活動法人あおもり若者プロジェクト クリエイト (青森県青森市)	
プロジェクト名	まちづくりを通じた学びのプログラム 「クリエイトまち塾」の展開	
活動概要	<p>地元高校生を対象とした通年型社会教育プログラム「クリエイトまち塾」を実施。商店街を学校に見立て、店主・大学生・高校生が一体となり、1年をかけてまちづくり活動に取り組み、若年層の地域への愛着を高めることで、人口流出速度の緩和に貢献するとともに、未来を担う有為な人材の育成を目指す。</p>	

優秀賞（助成金30万円）

団体名 (所在地)	NPO 法人中之作プロジェクト (福島県いわき市)	
プロジェクト名	移住希望者向け「漁村体験ゲストハウス」の整備を目指す 空き家再生プロジェクト	
活動概要	<p>空き家再生活動やDIY教室、港町のライフスタイルを提案するイベントを展開し、住まいを家族以外が受け継ぐ仕組みづくりに取り組む。空き家を移住希望者と共にDIY等で「漁村体験ゲストハウス」として再生する等、子育て世代が移住したくなる環境整備のために「足りないものは自分でつくる文化」を育てることは、移住者の増加だけでなく過疎漁村の活性化につながる取り組みとなる。</p>	

以上